

## (12) 公開実用新案公報 (U)

昭62-142440

(6) Int.Cl.<sup>4</sup>B 21 D 53/08  
F 28 F 1/00

識別記号

府内整理番号

6778-4E  
6748-3L

(43) 公開 昭和62年(1987)9月8日

審査請求 未請求 (全2頁)

(5) 考案の名称 熱交換器用チューブ

(2) 実 須 昭61-28556

(2) 出 須 昭61(1986)2月27日

(7) 考案者 玉川秀之 東京都新宿区西新宿7丁目4番3号 東洋ラジエーター株式会社内

(7) 考案者 吉田洋一郎 東京都新宿区西新宿7丁目4番3号 東洋ラジエーター株式会社内

(7) 出 須 人 東洋ラジエーター株式会社 東京都新宿区西新宿7丁目4番3号

(7) 代理 人 弁理士 窪田 卓美

(6) 実用新案登録請求の範囲

(1) 金属製帯板の両縁部同志が重ね合わされるように前記帯板をその幅方向に曲折して管状に形成すると共に、前記重ね合わせ部を互いに巻き締め固定した熱交換器用チューブにおいて、前記巻き締め部を含めて前記チューブの外面に、200°C以下の温度で加熱することにより接合される加熱型の接着剤を予め被覆してなることを特徴とする熱交換器用チューブ。

(2) 前記接着剤が伝熱性のよい材料からなるもの

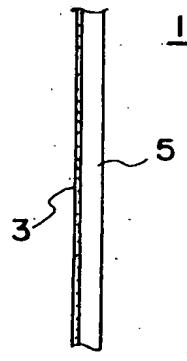
である実用新案登録請求第1項記載のチューブ。

## 図面の簡単な説明

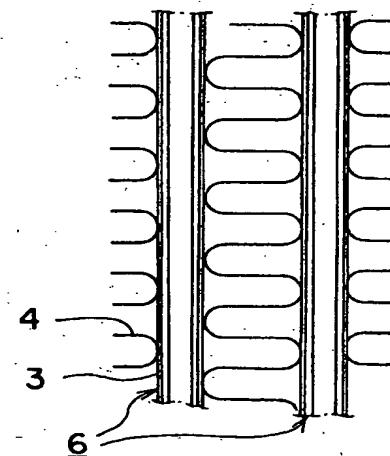
第1図は本考案のチューブの横断面略図、第2図は同チューブを作るための帯板1の一部を示す横断面図、第3図は本考案のチューブ6を用いた熱交換器の一例を示す要部縦断面図。

1…帯板、2…重ね合わせ部、3…接着剤、4…フィン、5…芯材、6…チューブ。

第2図



第3図



第1図

